十一月三十日《印》(下近三)) 木戸侯爵日記 临初十六年十一月三千日分

歪

衛促了曹上天二子以下三舜國以次治院之中心二張近人午后一時华高松官副何宗三坐官子仰同席

11時半田世

三時中旬石二日リ評問ス

ガーダドウナノダラウカネトノ葡萄ネアナレバ目ぶノ鼠谷へ迎ケタイ選 ナ気管ダ東隅ノ監ニドウモ海軍ハ手一京子出交ルカ日午前高沿官以下加上リニナリタルガ

=

Dec 1632 W/(87)

Ex 1198

周雄夫婦女食後還子二郎ル 富二右ノ記ヲ首領ニ電話ラ以テ婦迎ス 後首領ニ婦ヘヨトノ切下のアリ 確信ヲ以テ華谷セルは以定ノ罰リ過ムル 妥二先記ノ併ヲ奪ネタルニ何レモ相當ノ大局三十五分句召ニョリ評論降草大臣總